

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	1
タイトル	東濃厚生病院の後利用について①		
ご意見の内容			
<p>東濃厚生病院には、陶町、恵那市武並町、明智町など遠方からの利用者もあり、新病院まで行くのは大変なので、診療所機能を残してほしい。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>東濃厚生病院の後利用について、現在、JA岐阜厚生連、瑞浪市、恵那市の3者で協議をしておりますが、診療所機能を残すことについては、JA岐阜厚生連に要望しております。</p>			

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	2
タイトル	新病院の待ち時間について		
ご意見の内容			
<p>東濃厚生病院で検査をした際に、10時からの予約で全てが終わったのが14時30分だった。新病院では、東濃厚生病院より患者数が増えると思われ、病院への移動時間も増えることを考えると、少しでも待ち時間が短くなるよう検査機器の数などを、患者数に合わせた整備をしてほしい。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>新病院に勤務する医師が増えれば、待ち時間の解消につながると考えます。まずは新病院の医師確保に力を入れていきます。</p> <p>【補足】 待ち時間の短縮については、予約システム等の機器の導入を図るとともに、薬の処方を院外処方にする等の対応を検討しています。また新病院の推計外来患者数に見合う医師を始めとした医療スタッフの人材確保に力をいれていきます。</p>			

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	3
タイトル	東濃厚生病院の後利用について②		
ご意見の内容			
<p>東濃厚生病院の後利用として診療所を要望していくとのことだったが、市内には小児科専門医が少ないため、診療所に小児科を入れてほしい。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>新病院で小児科医師を多く確保できれば、診療所に小児科の医師に来ていただける可能性もあるかもしれません。小児科医をより多く確保できるよう要望していきます。</p> <p>【補足】 現在の東濃厚生病院の施設の活用について、診療所などとして活用いただけるようJA岐阜厚生連との協議を恵那市とともに進めています。診療所を開設する際の具体的な診療科については、新病院においての医師の確保状況などを踏まえ、今後協議されるものと認識しています。</p>			

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	4
タイトル	病児・病後児保育の場所について		
ご意見の内容			
<p>現在、東濃厚生病院に隣接している場所で病児・病後児保育を行っているが、診療所として後利用する場合に、病児・病後児保育は残るか。</p>			
市長の回答	担当課	子育て支援課	
<p>病児・病後児保育については、新病院付近に移転することを素案として、JA岐阜厚生連、東濃中部病院事務組合、土岐市役所と協議を進めています。また、より利用しやすいサービス内容とすることを検討しております。</p>			

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	5
タイトル	幼稚園・小学校の立地について		
ご意見の内容			
<p>桔梗幼稚園、竜吟幼稚園、みどり幼稚園、土岐小学校は、川の近くに立地しており、川が増水した場合に危険である。また、土岐小学校、桔梗幼稚園の前の道路は通学路になっているが、道が狭く危険である。今後建て替えの際に、移転は考えているか。</p>			
市長の回答	担当課	子育て支援課	
<p>施設の建て替えの際には、防災は最重点課題として検討しています。先ほど述べられた現在の施設について、大雨などの場合は早めの避難対応を行っています。市からも市民の皆さんが避難等の判断ができるよう情報を提供していきます。</p>			

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	6
タイトル	新病院の設備について		
ご意見の内容			
<p>ヘリポートは屋上ではなく地上に作って欲しい。          病院での待ち時間が長いとイライラしてしまう方もいるので、新病院の待合ではリラックスできる音楽を流してはどうか。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>基本設計では、ヘリポートは屋上に設置することになっています。          待ち時間中の音楽については要望として、東濃中部病院事務組合に伝えます。</p>			

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	7
タイトル	東濃5市消防指令センターについて		
ご意見の内容			
<p>消防通信指令業務を広域で運用することは重要だが、消防指令センターは通報を受け各消防署へ指示するだけで、実際は各消防署が今までの様に現場へ行って判断ということになると思うが、どのように考えているか。</p> <p>通信指令システムは10年ごとに更新されるが、切り替えがスムーズにいくようにしてほしい。また、全国的に広域での取り組みは珍しいと思うので、他市から視察等に来ることが想定されるので、そういった対応ができるようにしてほしい。</p>			
市長の回答	担当課	警防課	
<p>消防指令センターが東濃5市の災害情報を把握し、各消防署から出動する緊急車両を管理することで、初動体制及び応援体制の強化を図ることができます。消防業務全般を広域化するものではないため、火災・救助・救急等の現場活動は、これまでどおり各市の対応となります。</p> <p>通信指令システムは、10年程度で更新が必要になることから、平時は会議・研修・見学者対応をする部屋を更新スペースとして設け、当初の指令室と入れ替えることを想定しています。新システム設置後に既存システムを撤去するため、業務を継続したまま円滑に切り替えることが可能です。</p> <p>また、消防通信指令業務の共同運用は、岐阜県内では初の事業になるため、他市からの視察を考慮し、指令室には見学窓を設ける設計となっていますので、適切な対応ができるものと考えています。</p>			